中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版B

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 八つの句からなる漢詩を（　　）という
　ア 押韻　イ 律詩　ウ 絶句

(2) 句の終わりに同じ響きの音をそろえることを（　　）という
　ア 押韻　イ 対句　ウ 起承転結

(3) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という
　ア 書き下し文　イ 訓点　ウ 白文

(4) 四つの句からなる漢詩を（　　）という
　ア 絶句　イ 対句　ウ 律詩

(5) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という
　ア 押韻　イ 対句　ウ 起承転結

(6) 漢字かなまじりの文に書き直したものを（　　）という
　ア 訓点　イ 書き下し文　ウ 白文

(7) 読む順序を示す符号を（　　）という
　ア 返り点　イ 送り仮名　ウ 句読点

(8) 二字以上を隔てて返って読む点を（　　）という
　ア レ点　イ 上下点　ウ 一二点

(9) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という
　ア 上下点　イ レ点　ウ 一二点

(10) 訓読のときに読まない字を（　　）という
　ア 再読文字　イ 置き字　ウ 白文

(11) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という
　ア 背水の陣　イ 呉越同舟　ウ 四面楚歌

(12) 第三者が苦労せずに利益を得ることを（　　）という
　ア 杞憂　イ 漁夫の利　ウ 背水の陣

(13)「五十歩百歩」の話は（　　）に書かれている
　ア 論語　イ 韓非子　ウ 孟子

(14)「杞憂」の話は（　　）に書かれている
　ア 論語　イ 史記　ウ 列子

(15) つじつまが合わないことを（　　）という
　ア 杞憂　イ 蛇足　ウ 矛盾

(16) 欠点がなく完全なことを（　　）という
　ア 完璧　イ 蛇足　ウ 矛盾

(17) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という
　ア 杞憂　イ 助長　ウ 蛇足

(18) 他人のつまらない言行も自分の役に立つことを（　　）という
　ア 他山の石　イ 漁夫の利　ウ 五十歩百歩

(19)「子曰く」の「子」は（　　）のことである
　ア 孟子　イ 老子　ウ 孔子

(20) 古い物事から新しい知識を得ることを（　　）という
　ア 蛇足　イ 完璧　ウ 温故知新

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版Bの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 八つの句からなる漢詩を（　　）という　イ
　ア 押韻　イ 律詩　ウ 絶句

(2) 句の終わりに同じ響きの音をそろえることを（　　）という　ア
　ア 押韻　イ 対句　ウ 起承転結

(3) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という　ウ
　ア 書き下し文　イ 訓点　ウ 白文

(4) 四つの句からなる漢詩を（　　）という　ア
　ア 絶句　イ 対句　ウ 律詩

(5) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という　イ
　ア 押韻　イ 対句　ウ 起承転結

(6) 漢字かなまじりの文に書き直したものを（　　）という　イ
　ア 訓点　イ 書き下し文　ウ 白文

(7) 読む順序を示す符号を（　　）という　ア
　ア 返り点　イ 送り仮名　ウ 句読点

(8) 二字以上を隔てて返って読む点を（　　）という　ウ
　ア レ点　イ 上下点　ウ 一二点

(9) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という　イ
　ア 上下点　イ レ点　ウ 一二点

(10) 訓読のときに読まない字を（　　）という　イ
　ア 再読文字　イ 置き字　ウ 白文

(11) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という　イ
　ア 背水の陣　イ 呉越同舟　ウ 四面楚歌

(12) 第三者が苦労せずに利益を得ることを（　　）という　イ
　ア 杞憂　イ 漁夫の利　ウ 背水の陣

(13)「五十歩百歩」の話は（　　）に書かれている　ウ
　ア 論語　イ 韓非子　ウ 孟子

(14)「杞憂」の話は（　　）に書かれている　ウ
　ア 論語　イ 史記　ウ 列子

(15) つじつまが合わないことを（　　）という　ウ
　ア 杞憂　イ 蛇足　ウ 矛盾

(16) 欠点がなく完全なことを（　　）という　ア
　ア 完璧　イ 蛇足　ウ 矛盾

(17) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という　イ
　ア 杞憂　イ 助長　ウ 蛇足

(18) 他人のつまらない言行も自分の役に立つことを（　　）という　ア
　ア 他山の石　イ 漁夫の利　ウ 五十歩百歩

(19)「子曰く」の「子」は（　　）のことである　ウ
　ア 孟子　イ 老子　ウ 孔子

(20) 古い物事から新しい知識を得ることを（　　）という　ウ
　ア 蛇足　イ 完璧　ウ 温故知新